

女性消防士を目指す皆さんへ

(本署救急係 女性救急救命士)

消防の仕事は、消火活動だけでなく、救急、救助、火災予防、通信指令業務など多岐に渡ります。私自身、消防士として採用となる前は、消防は男性社会という認識でおり、女性は足手まといになってしまうのではないかと心配でした。

いざ業務に就くと、体力面や力仕事では男性にはかないませんが、災害現場における女性や子供へのケアは女性の方が向いていると感じる場合もあります。

また、女性が活躍できる各々の部署もありますので、消防業務に貢献することができます。

「消防=男性の仕事」というイメージが強いですが、女性でも「やりがい」を持って働くことができる職場です。

男鹿地区消防署女性用施設の紹介

女性用仮眠室



※ 平成30年4月1日現在
職員実数 148名
(内、女性消防職員2名)

洗面台



シャワー室

